

「^ほ歯っらっ便り」



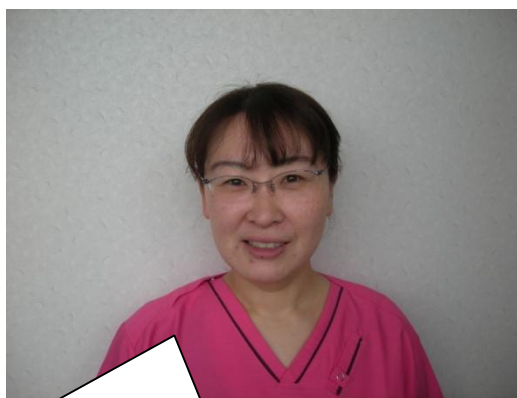
コープ歯科まるがめ診療所ニュース 2013年5月 No4

発行：コープ歯科まるがめ診療所 部内資料

コープ歯科まるがめに新しい先生が来ました

今川 尚子先生

2013年4月より赴任しました。
コープ歯科まるがめでの勤務日
は「月・水・木・土」です。
(火・金はへいわ歯科)
今後共よろしくお願い致します。



これまで大学病院などで有病者の口腔管理や
口腔リハビリを中心に取り組んできました。
コープ歯科でも組合員さんのご期待に添えるよう
努力してまいりますので宜しくお願いします。

診療時間のご案内 (予約優先) ☎0877-58-1888

	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
14:00~19:00	○	○	×	○	○	×

ウラも見てね

睡眠時無呼吸症はマウスピース療法で改善するかも

睡眠中の大きな「いびき」、起床時の倦怠感、日中の過度の眠気などの症状に代表される睡眠時無呼吸症候群（SAS）は、30～60歳の男性では4%、女性でも2%くらいの頻度で見られると言われています。その原因の多くは肥満や睡眠時の舌根沈下による気道閉塞によるもので、10秒以上の無呼吸が一晩に30回以上、または1時間に5回以上起こる場合にSASと診断されています。この症状の改善に歯科で作ることができるマウスピース（スリープスプリント）療法が有効な場合があります。

現代の軟食化の食生活で、人類のあごは退化傾向を生じて元々気道閉塞が起こりやすくなっていると考えられます。SASの患者の場合では、寝ているときはさらに下顎と舌根部が奥に落ち込んで呼吸困難となり、大きいいびきとピタッと鳴り止む（呼吸が止まる）ことを繰り返すわけです。比較的軽症の場合には、特殊な歯科的マウスピースを寝る前に装着し、あらかじめ下顎を前に突き出した「受け口」を強制的に保つことで呼吸を楽にすることが可能かもしれません。SAS症状でお悩みの方、あるいは家族のいびきでお悩みの方は一度ご相談してみてもいいでしょう

（コープ歯科まるがめ所長・尾平野将広）



～診療所トピックス～

今年もやります！「緑のカーテン」

大好評だった「緑のカーテン」を今年も実施することになりました。昨年に

引き続き丸亀南支部垂水班の奥田様にご協力をお願いし、早速「ヘチマ・コーヤ・アサガオ等」の種を入手し苗作り中です。また5月下旬にはカーテンのネットを設営する予定です。夏場の暑さを楽しみながら、思いっきり涼しく過ごしたいと思っ

